



2012年9月21日

各位

会社名 株式会社CFSコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 石田 岳彦
 (コード番号：8229 東証第1部)
 問合せ先 管理本部長 上田 晃一
 電話番号 045-476-7474

当社の親会社 イオン株式会社
 代表者 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
 (コード番号：8267 東証第1部)

2013年2月期第2四半期(累計)期間の業績予想の修正に関するお知らせ

2012年4月5日付け「平成24年2月期 決算短信」にて公表いたしました2013年2月期第2四半期(累計)の非連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2013年2月期第2四半期(累計)非連結業績予想数値の修正(2012年2月21日～2012年8月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,000	800	900	300	8 65
今回修正予想 (B)	53,600	15	140	△35	△1 01
増減額 (B-A)	△1,400	△785	△760	△335	—
増減率 (%)	△2.5%	△98.1%	△84.4%	—	—
(ご参考)					
前期第2四半期実績	52,512	1,048	1,230	△347	△10 01
2012年2月期第2四半期累計					

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間においては、消費の立直りが一部に見られるものの、価格競争を含む企業間競争の激化や特に前半の季節品の需要低迷等から、総じて厳しい状況が続いております。このようななか、当社は、既存店においては調剤併設化の推進、営業時間の延長、食品ゾーンの強化を進め、一方、成長へ向けて新規出店や大型改装を加速させてまいりました。

しかしながら、季節品の需要低迷等による既存店の収益低下、新店の立ち上がりの遅れ、出店、改装等の先行投資に伴う一時的な経費負担の増加等から、売上高、営業利益、経常利益ともに当初予想を下回る結果となる見込みになりました。

また、四半期純利益については、住民税均等割負担、繰延税金資産の一部取崩しにより、四半期純損失となる見直しになりました。

なお、配当につきましては、当初予想どおり中間配当4円を予定しております。また、通期業績予想につきましては、2012年4月5日付け「平成24年2月期 決算短信」にて公表いたしました2013年2月期通期業績(非連結)予想に変更はありません。今下半期においては、上半期の取り組みを収益に結び付け、さらに営業力の強化のための人員再配置等を実施することで、店舗競争力を高めるとともに、コスト構造改革を急ぎ、収益力の回復に取り組んでまいります。

以上